

編集後記

本号では、データ活用や電子制御技術など、デジタル技術に関する記事が数多く掲載されている。一方で、本誌は今も紙媒体として発行されている。検索やAI活用が当たり前になりつつある現在、デジタルの世界に載らない情報は見つけてもらうこと自体が難しくなっている。しかし、情報は載せれば伝わるというものでもない。技術やデータ、人や分野をどうつないでいくのか、その方法に正解はないが、悩みはまだまだ尽きそうにない。

(太田委員)

入社して早35年が過ぎた。まさに社会の失われた30年を会社で過ごしてきた。前中は出張を繰り返し1/3の時間を海外の工場立上とライン立上に費やした。国内でのその準備も入れたら2/3以上である。合間に日本で新規の生産技術開発や生産性向上、品質改善の為に奔走し、30年が過ぎていた。しかし、ここから日本再生へ技術革新の時。日本の、そして世界の発展と人類の幸福を目指して創造的で革新的なものづくりへ、若き技術者たちへ、技術立国日本再生へ30年を取り返し、さあ未来を目指して活気をもって社会の革新へ向かおう。

(野口委員)

AIの活用により、自ら経験していない事象についても有益なヒントを得られる時代となった。しかし、実際に手を動かし、現場で課題に向き合う中で培われる気付きや判断力は、経験を通じてこそ身に付くものである。特に、安全性や品質を支える技術者の責任は、時代が変わっても不変である。AIを有効に活用しながらも、現場での経験を大切に、技術者としての信念とバランス感覚を持って、新たな価値の創出に挑戦していきたい。

(塚田委員)

編集委員

◎伊藤 隆	技術本部先進技術研究所	神谷 悟弘	HC事業本部油機事業部
周防 士朗	技術本部知的財産部	杉村 宗弘	HC事業本部油機事業部
天野 玄規	経営企画本部経営企画部	米川 典秀	HC事業本部インフラ事業部
小倉 翔吾	生産本部生産技術研究所	吉村 光明	航空機器事業部技術部
塚田 広隆	電子開発本部電子技術部	石黒 久栄	特装車両事業部熊谷工場技術部
高橋 準司	電子開発本部電子技術部	松久 隆司	カヤバモーターサイクルサスペンション(株)
太田 康洋	AC事業本部四輪事業部	河野 義彦	(株)タカコユニット事業本部開発部
渡辺 浩司	AC事業本部四輪事業部	○小林 隆	技術本部技術企画部
野口 洋一	AC事業本部四輪事業部	○大林 義博	技術本部技術企画部
齊藤 靖	HC事業本部油機事業部		

◎編集委員長

○編集事務局

AC事業本部：オートモーティブコンポーネンツ事業本部

HC事業本部：ハイドロリックコンポーネンツ事業本部

カヤバ技報 第73号

〔禁無断転載〕 〔非売品〕

発行 2026年10月1日
編集発行人 カヤバ技報編集委員会
発行所 カヤバ株式会社
(2023年10月1日より、正式社名に
カヤバ株式会社を採用いたしました)
〒105-5128
東京都港区浜松町二丁目4番1号
世界貿易センタービルディング南館28階
電話 03-3435-3511
FAX 03-3436-6759
印刷所 勝美印刷株式会社／東京・白山

ホームページへの掲載のお知らせ

日頃、カヤバ技報をご愛読いただきありがとうございます。第50号（2015年4月発行）から、より多くの方々にご覧いただくことを目的とし、弊社ホームページへの掲載を行っております。是非ご利用下さい。

なお、冊子の発行は従来通り行ないますので、こちらあわせてご利用下さい。

〈カヤバのホームページアドレス〉

<https://www.kyb.co.jp/>

(トップ画面からカヤバ技報バナーをクリックして下さい)